共同利用機器　講習会

HPLC-Chip/QTOF質量分析装置

〈アジレントテクノロジー社G6520型＋G4240型〉

【装置概要】

精密質量をベースにした構造解析や蛋白質、ペプチド、メタボライトの解析などが可能な高い分析性能を持ったQ-TOFシステムと、微小サンプルの高分離、高感度分析が可能なチップ方式のナノHPLCシステム(HPLC-Chip Cube)を組み合わせたLC-MS/MSシステムです。イオン源の交換により、エレクトロスプレー(ESI)での利用も可能です。オペレータによる依頼測定と、自己測定の２種類の利用方法でご利用いただけます。

【内容】　装置の概要と利用方法について

【講師】　機器管理責任者　（分析計測分野・教授）　多田　宏子

【日時】　平成26年10月8日（水）　15:30～16:30

【場所】　理学部コラボレーション棟2階　講習室

【自己測定資格について】

・ESI-MSは学部4年生（進学予定者）以上とし、原則、学部及び修士学生は1研究室につき2名までとさせていただきます。（特別な事情がある場合はご相談下さい。）
当日、自己測定利用希望者へ資格試験の日程調整アンケートを行います。自己測定には本講習会への参加を必須条件としていますので、自己測定をご希望の方は必ずご参加下さい。

・LC/MSについては博士課程（または同等の研究経験を有する者）以上とさせていただきます。
実地講習などについてはフレキシブルに対応致しますので希望者はご連絡下さい。

【申込方法】

下記まで、氏名、所属、身分（学年）、連絡先をご連絡下さい（申込締切：参加人数把握のため10月7日（火）までにご予約をお願いします。）

【申込問合せ先】

自然生命科学研究支援センター　分析計測分野
理学部コラボレーション棟2階204号室（職員室）、
本件担当：　塩川つぐみ（内線　8748) メールアドレス：kikibun@cc.okayama-u.ac.jp

自然生命科学研究支援センター　分析計測分野より
ホームページにも、ご案内が載っておりますので、どうぞご覧下さい。
URL: http://kikibun1.kikibun.okayama-u.ac.jp/home.html